

星をあつめよう！

教科・場面

道徳

授業・実践のねらい

- ・ 友だちを意識して、協力して取り組む。
- ・ 光や音、持ち手（輪、ボール）や紐を用いて、視覚・聴覚・触覚に働きかけを行う。

対象の児童・生徒

- ・ あざらしグループ
- ・ 道徳の年間目標
身近な人々と協力し、助け合う態度を身につける。
「友だちや教師との関わり」

工夫したところ

- ・ 友だちとの協力を実現するために、スイッチで光や音を表現できるように機器を組み合わせた。

教材・教具

- 【光】 Mabeee 本体を取り付けた LED ライト、iPad (Mabeee コントロール)、micro:bit を使ったスイッチインターフェイス、ボタンスイッチまたは棒スイッチ、タープテント
- 【音】 ツリーチャイム、あたりバチ、パルススイッチャー、ボタンスイッチまたは棒スイッチ
- 【引っ張る】 スズランテープを挟む洗濯ばさみを取り付けた枠、ボール状や輪状の持ち手がついたスズランテープ
- 【夜空を見よう】 iPad (Youtube の映像)、プロジェクター



授業展開・教材の使い方・実践の内容など

- ・ keynote のスライドを見て、星の集め方を知る。
- ・ ペアを決め、【光】【音】【引っ張る】の3つのコーナーに分かれ友だちと協力して星を集める。
- 【光・音】 …片方の児童がスイッチを押して光を点灯したり、音を鳴らしたりする。もう片方の児童が、その光や音に気付くことで、星（バッジ）を手に入れることができる。
- 【引っ張る】 …半星型の段ボールが付いたスズランテープをそれぞれで引っ張る。
半星形を合わせて星を完成することができたら、星（バッジ）を手に入れることができる。
- ・ 集めた星（バッジ）を一つに集めると、夜空を見ることが出来る。

授業・実践を通じた児童生徒の変容

- ・ 光や音、テープを引く感触など、様々な刺激を感じようと気持ちを向ける姿が見られるようになった。
- ・ スイッチを押すことで光が点灯したり、音が鳴ったりする様子を楽しむ姿が見られるようになった。